

キャンディ (1968)

CANDY

メディア 映画
 ジャンル 青春 コメディ エロティック
 製作国 イタリア／フランス／アメリカ
 色彩 Color
 時間 124分
 初公開日 1970/09/12
 公開情報 松竹映配
 映倫 R-18
 リバイバル 2003/06/21 [プチグラパブリッシング]

【キャッチコピー】

はるかなる星空の彼方より舞いおりし性の妖精キャンディ
 現代若者のファッションからSEXまで革命を巻き起こしたニュー・シネマ！
 欧米でセンセーショナルな話題を提供した豪華11大スター競演のキャンディ・プレイ！

【解説】

「イージー・ライダー」の脚本家でもある60年代カウンター・カルチャーの代表的作家テリー・サザーンの原作を、豪華なキャストが集結して映画化したポップでキュートなエロティック青春コメディ。主演はスウェーデン出身で当時18歳のエヴァ・オーリン。共演にマーロン・ブランド、ウォルター・マッソー、ジェームズ・コバーン。

純真無垢な美少女キャンディは学園のアイドル。彼女はいま、華麗な講義を披露するマクフィスト教授に夢中。放課後、キャンディは誘われるままに教授についていき、案の定襲われてしまう。が、深酒がたたってか、教授はコトを成し遂げる前にすっかり泥酔状態に。仕方なく教授を自宅へ運んだキャンディだったが、今度はそこで庭師のエマニュエルが、あろう事かキャンディの肢体に我を忘れて襲い掛かってきた。と、ちょうどそこへキャンディのパパが帰ってきて家の中は大騒ぎ。キャンディはスキャンダルを避けるためニューヨークへ転校することになるが…。

【クレジット】

| | | | |
|-------|---------------|--------------------|--------------|
| 監督 | クリスチャン・マルカン | Christian Marquand | |
| 製作 | ロバート・ハジャック | Robert Haggiag | |
| 製作総指揮 | セリッグ・J・セリッグマン | Selig J. Seligman | |
| 原作 | テリー・サザーン | Terry Southern | |
| 脚本 | バック・ヘンリー | Buck Henry | |
| 撮影 | ジュゼッペ・ロトゥンノ | Giuseppe Rotunno | |
| 音楽 | デイヴ・グルーシン | Dave Grusin | |
| 出演 | エヴァ・オーリン | Ewa Aulin | キャンディ・クリスチャン |
| | マーロン・ブランド | Marlon Brando | グリンドル |
| | リチャード・バートン | Richard Burton | マクフィスト教授 |
| | ウォルター・マッソー | Walter Matthau | スマイト准将 |
| | リンゴ・スター | Ringo Starr | 庭師エマニュエル |
| | ジェームズ・コバーン | James Coburn | ドクター・クランカイト |
| | ジョン・ヒューストン | John Huston | ダンラップ医院長 |
| | シャルル・アズナヴール | Charles Aznavour | せむし男 |

| | | |
|--------------|-----------------------|---------------|
| ジョン・アスティン | John Astin | キャンディのパパ／ジャック |
| エルザ・マルティネリ | Elsa Martinelli | リビア |
| アニタ・パレンバーグ | Anita Pallenberg | |
| フロリンダ・ボルカン | Florinda Bolkan | |
| ニコレッタ・マキャヴェリ | Nicoletta Machiavelli | |
| マリル・トロ | Marilu Tolo | |